

平成 25 年度第 5 回（8 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 25 年 8 月 8 日（木）午後 19 時 00 分～20 時 20 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 運天、吉本、竹浦、高田、荒木、田畑、出野、宮野、酒井、栗本、清水、増田、井戸田、杉山、山田、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 山西、久保田、後藤、山中幹事
- ◇ 議 長： 運天

【 討議内容 】

I. 行動報告（7 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技関係

1) 第 62 回日本医学検査学会について

- ・ 有料参加者数：3,093 名（正会員：2,631 名、賛助会員：408 名、学生：108 名、非会員：54 名）

2) 平成 25 年度精度保証施設認証制度について

- ・ 都道府県技師会申請受付：9 月 20 日～11 月 20 日（審査期間：11 月 21 日～12 月 6 日）
- ・ 日臨技申請受付期間：12 月 2 日～12 月 13 日
- ・ 承認通知：平成 26 年 2 月 10 日
- ・ 認定証発送：平成 26 年 3 月下旬

3) 厚労省医事課に眼圧測定の要望書を提出した。

〈近畿臨床検査合同連絡協議会〉

- 1) 近畿検査医学会から佐守・高橋・小柴・田窪・日野・一山・岡部・河野先生、日衛協近畿支部から広田・山口先生を交えて連絡協議会を開催した。合同開催に関して日臨技としての見解を確認する事とした。

〈近畿支部学会準備委員会〉7 月 24 日（水）に第 4 回委員会を開催した。

1) 学会会場運営案について検討した。

会場レイアウト、会場設営時間、会場備品、展示会場、演題受付方法、運営委員、3 団体同時開催などについて検討した。

2. 事務局

〈総務部〉7 月 17 日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技学生会員（仮称）制度原案について検討した。
- ・ 大臨技会報 2013 年度版の編集について検討した。
- ・ 賛助会員の申込状況を確認した。
- ・ 大臨技ニュース 7 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉7 月 17 日（水）に部会を開催した。

- ・ 6 月度収支計算書を作成した。
- ・ 7 月分事務員給与を送金した。

〈渉外部〉 7月16日（火）に部会を開催した。

- ・ 第2回大臨技・大放技合同フォーラム委員会について報告を行った。
- ・ 府民健康フォーラムについて報告を行った。
- ・ 手話講演会（7月13日（土）、日本医療学院専門学校にて開催）について報告を行った。
- ・ 献血推進活動（8月17日（土）、難波グリーンガーデンにて開催）について説明を行った。
- ・ 日臨技公益委託事業について説明を行った。
- ・ 全国検査と健康展について説明を行った。

3. 事業局

〈情報組織部〉 7月18日（木）に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会（8月3日（土）開催）の最終打合せを行った。
- ・ 多職種合同研修会（9月21日（土）開催）のテーマと講師を決定した。

〈地区事業部〉 7月28日（日）に部会を開催した。

- ・ マタニティカーニバル2013（平成25年7月6日（土）～7日（日）、大阪南港 ATC ホールにて開催）について反省会を行った。
- ・ 来場者数：21,804名
- ・ 来年はインテックス大阪にて6月末に開催予定。

〈学術部〉 部会開催なし

III. 報告事項

1. 大臨技登録学生（仮称）について（栗本理事）

- ・ 大臨技学生会員への対応について状況を報告した。
- ・ 学生会員に代わる名称変更を検討している。

2. 日臨技近畿支部幹事会について（清水理事）

- ・ 認定心電検査技師制度について問題があるとして、日臨技で交渉している。
- ・ 第53回福井学会は同時開催として、申込を募集している。
- ・ 第54回近畿支部学会は兵庫県が担当で、平成26年9月20日～21日に神戸国際会議場で開催予定。ポケット版プログラムの発行は経費削減のため中止する予定である。抄録集も電子媒体で検討している。シンポジウムの打ち合せは12月7日に神戸で行う予定である。
- ・ 決議事項としては、近畿支部学会としては衛生検査所協会近畿支部と検査医学会近畿支部と引き続き同時開催をしていく予定である。

3. 近畿臨床検査関連合同学会 連絡協議会について（運天会長）

- ・ 合同学会の今後の運営について検討した。
日臨技より、同時開催なのか合同開催なのかを再確認された。日臨技としては、会計面は別々で、それ以外のことに関しては共同で行って欲しいという考え方である。

4. 大阪府主務官庁への決算報告について（運天会長）

- ・ 大阪府主務官庁へ最後の決算報告に行った。

5. 平成25年度日臨技近畿支部医学検査学会へのバーコードリーダー貸出について（吉本副会長）

- ・ 福井の学会事務局より貸出依頼が来たが、大阪には2台しかないので貸出不可との返答をした。

6. 大阪病院学会の座長選出について（高田常務理事）

- ・ 下記の3名に座長を依頼した。
・ 大阪市立大学医学部附属病院 石田 繁則氏

- ・馬場記念病院 山崎 功次氏
 - ・大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 後藤 真理子氏
7. 大臨技ホームページへの演題募集掲載申請について（吉本副会長）
 - ・第 21 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会 事務局より、大臨技ホームページへの演題募集掲載の依頼が来たので了承し、既にホームページに掲載している。
 8. 第 4 回「平成 27 年度日臨技近畿支部医学検査学会」準備委員会について（清水理事）
 - ・会場レイアウト、会場設営時間、会場備品、展示会場、演題受付方法、運営委員、3 団体同時開催などの学会会場運営案について説明があった。
 9. その他
 - 1) 次回の理事会に、津野会計事務所の所長が挨拶に来られる。
 - 2) 日臨技で第 1 回目協議会が開催され、認定制度の見直しについて話し合いがされた。
 - 3) 宝塚大学に新たに臨床検査学科が開設されるので、8 月 15 日（木）に学科長が挨拶に来られる。
 - 4) 東洋羽毛関西販売(株)という会社より連絡があり、当会の賛助会員への加入と学会の展示への参加を希望されている。
 - 5) 第 4 回アジア医学検査学会への申込について説明があった。
 - 6) 8 月 17 日（土）に開催される献血ボランティアへの協力要請があった。

IV. 議 題

1. 1) 公益法人移行の進捗状況について（運天会長）
 - ・7 月 26 日（金）に第 3 回目公益認定委員会が開催され、公益移行の認定が承認された。
 - ・8 月末日で特例民法法人の決算をする。
 - ・新役員の任期は、平成 25 年 11 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日までとなる。
 - ・移行後に作成しなければならない計算書類等について説明があった。（吉本副会長）
- 2) 平成 25 年度第 1 回定時総会について（吉本副会長）
 - ・10 月 24 日（木）に、公益法人移行による平成 25 年度第 1 回定時総会を開催する。
議案審議：公益法人移行前の決算報告、公益法人移行後の事業計画、予算、新役員に関して
2. 新規会計事務所の契約について（荒木常務理事）
 - ・業務契約書について説明があり、承認された。
3. 大阪府医師会からの大臨技ニュース掲載依頼について（吉本副会長）
 - ・平成 25 年度（通算第 41 回）大阪府医師会 臨床検査精度管理調査についての案内を大臨技ニュースに掲載して欲しいとの依頼があり、承認された。
4. その他
 - 1) 8 月 24 日（土）に、大臨技役員を経験した理事との OB 会が開催される。（運天会長）
 - ・現役員からは、運天会長・竹浦副会長・吉本副会長・田畑常務理事が公務として出席することが承認された。
 - 2) BCP 改良法の試薬間差検討について（竹浦副会長）
 - ・各試薬メーカー側の試薬間差があることに関して検討をしてもらえるよう、標準化プロジェクトチームからメーカーへ協力要請の案内を出すことになった。

以上